

ワークショップ II

先天性トキソプラズマ症の現状と課題 Problems of congenital toxoplasmosis 大会第3日目 3月31日(日)

12:30~14:00

座長：野崎智義（感染研・寄生動物）

WS-05 おなかの赤ちゃんが健康に生まれてくるために。『トーチの会』の誕生と、目指す役割
渡邊 智美¹⁾

¹⁾先天性トキソプラズマ症&サイトメガロウイルス感染症患者会「トーチの会」

WS-06 13年間にわたるトキソプラズマ IgM 抗体陽性妊婦 779 例の前方視的検討

小島 俊行¹⁾

¹⁾三井記念病院

WS-07 本邦におけるトキソプラズマ分離株の分子タイピング

永宗 喜三郎^{1,2)}, 喜屋武 向子³⁾, 山本 徳栄⁴⁾, 山野 安規徳^{1,5)}, Khan Asis⁶⁾, Sibley L. David⁶⁾

¹⁾国立感染研・寄生動物 ²⁾筑波大・生命環境系 ³⁾沖縄衛研・衛生科学 ⁴⁾埼玉衛研・臨床微生物 ⁵⁾筑波大・院・生命環境科学 ⁶⁾Washington Univ. Sch. Med.

WS-08 マウス胎盤におけるトキソプラズマ感染単核球の挙動

高島 康弘¹⁾, 可知 星来¹⁾, 鬼頭 克也¹⁾

¹⁾岐阜大・獣医寄生虫

WS-09 インターフェロン誘導性遺伝子群 GBP の抗トキソプラズマ自然免疫における役割の解明

山本 雅裕^{1,2)}, 大嶋 淳^{1,2)}, 馬 知秀^{1,2)}, 神山 長慶¹⁾, 竹田 潔^{2,3)}

¹⁾阪大・微研・感染病態 ²⁾免フロ ³⁾阪大・医・免疫制御

大会第3日目 3月31日(日)

A会場 (M&Dタワー2階 鈴木章夫記念講堂)

寄生虫による免疫制御 Immune regulation by parasites

9:30~10:44

座長:前川洋一(岐阜大・寄生虫)

3A-01 *Nippostrongylus* 感染 Th2 応答の B7-DC による抑制

渡辺 直熙¹⁾, 石渡 賢治²⁾, 辛 太廣³⁾

¹⁾慈恵医大・アレルギー学 ²⁾慈恵医大・熱帯医学 ³⁾テキサス大・癌研

3A-02 マンソン住血吸虫が実験的 1 型糖尿病マウス膵臓の遺伝子発現に及ぼす効果

長田 良雄¹⁾, 藤山 智宏¹⁾, 山田 壮亮²⁾, 金澤 保¹⁾

¹⁾産業 ²⁾産業医大・医・第二病理学

3A-03 マラリア原虫特異的 CD4T 細胞は EB13 陽性サイトカインを介して他の CD4T 細胞の IL-2 産生を抑制する

木村 大輔¹⁾, 都田 真奈¹⁾, 本間 季里¹⁾, 木村 一美¹⁾, 原 博満²⁾, 吉田 裕樹²⁾, 由井 克之¹⁾

¹⁾長崎大・院医歯薬・免疫 ²⁾佐賀大・医・分子生命科学・生体機能制御学

3A-04 マラリア原虫感染における抗原特異的記憶 CD8⁺ T 細胞の二次応答抑制

都田 真奈¹⁾, 木村 大輔¹⁾, 本間 季里¹⁾, 木村 一美¹⁾, 油田 正夫²⁾, 由井 克之¹⁾

¹⁾長崎大・院・医歯薬・免疫 ²⁾三重大・院医・医動物

3A-05 The consequences of within-host competition in mixed strain malaria infections

Abkallo Hussein^{1,2)}, Tangena Julie-Anne^{1,3)}, Inoue Megumi⁴⁾, Culleton Richard¹⁾

¹⁾長崎大・熱研・共同・マラリア ²⁾長崎大・院医歯薬・感染分子薬 ³⁾Lab. of Entomol., Wageningen Univ. ⁴⁾長崎大・熱研・原虫学

ワークショップ導入セッション

トキソプラズマ症の現状と問題点 Problems of clinical toxoplasmosis

11:15~11:59

座長:前田卓哉(防衛医大・内科・感染症呼吸器)

3A-06 生食ブームに潜むリスク:食肉におけるトキソプラズマの現状

松尾 加代子¹⁾

¹⁾岐阜県食肉衛生検査所

3A-07 千葉大学感染生体防御学で経験した先天性トキソプラズマ症例

青才 文江¹⁾, 野呂瀬 一美¹⁾

¹⁾千葉大・院・医・感染生体防御学

3A-08 我が国におけるトキソプラズマ症の現状と問題点

前田 卓哉¹⁾, 三木田 馨¹⁾, 阪本 直也²⁾, 加藤 康幸^{3,6)}, 小野 岳史⁴⁾, 中村 ふくみ²⁾, 浅井 隆志⁵⁾, 古賀 道子^{6,8)}, 丸山 治彦^{6,9)}, 宮平 靖⁴⁾, 川名 明彦¹⁾, 大西 健児²⁾, 味澤 篤⁷⁾, 木村 幹男^{6,10)}

¹⁾防衛医大・内科・感染症呼吸器 ²⁾東京都立墨東病院・感染症科 ³⁾国立国際医療研究センター・国

際疾病センター⁴⁾防衛医大・国際感染症学⁵⁾慶大・医・熱帯医学寄生虫⁶⁾厚労科研 熱帯病治療薬
研究班⁷⁾がん・感染症センター都立駒込病院・感染症科⁸⁾東大医科研・先端医療研究センター・
感染症分野⁹⁾宮崎大・医・感染症学講座・寄生虫分野¹⁰⁾結核予防会・新山手病院・内科

B会場 (M&D タワー 2階 共用講義室 1)

リーシュマニア症:診断と疫学 Leishmaniasis: diagnosis and epidemiology

9:30~10:29

座長:松本芳嗣(東京大・農・応用免疫)

3B-01 First Molecular Identification of *Leishmania major* in *Sergentomyia ingrami* from Cutaneous Leishmaniasis Outbreak Focus in Ghana

Nzelu Chukwunonso O. ^{1,2)}, Desewu Kwame³⁾, Puplampu Naiki ²⁾, Ghansah Anita²⁾, 櫻井達也 ¹⁾, Adabie-Gomez Delphina A. ⁴⁾, Wilson Michael D. ²⁾, 片倉 賢 ¹⁾, 加藤 大智 ¹⁾, Boakye Daniel A. ²⁾

¹⁾北大・獣医・寄生虫 ²⁾野口記念医学研・ガーナ ³⁾Ghana Health Service, Ghana⁴⁾Grad. Sch. of Nuclear and Allied Sci., Univ. of Ghana, Ghana

3B-02 バングラデシュの内臓リーシュマニア症流行地における野犬の調査

アラム モハマト ザハンギル ^{1,2)}, アクター シリン ^{1,2)}, ヤジン エムディ ゴラム ²⁾, 中尾亮 ³⁾, 櫻井 達也 ¹⁾, 加藤 大智 ¹⁾, 片倉 賢 ¹⁾

¹⁾北大・獣医・寄生虫 ²⁾バングラデシュ農科大学 ³⁾北大・人獣センター・国際協力/教育

3B-03 Evaluation of Different Genes for a Multilocus Sequence Typing (MLST) scheme for the genus *Leishmania*

Locatelli Fabricio M. ¹⁾, Lauthier Juan J. ²⁾, Ruybal Paula³⁾, Marco Jorge D. ²⁾, Barroso Paola A. ²⁾, Morisawa Keiko⁴⁾, Basombrio Miguel A. ²⁾, Hashiguchi Yoshihisa^{1,5)}, Korenaga Masataka¹⁾

¹⁾Dept. Parasitol. Kochi Med. Sch., Kochi Univ., Kochi²⁾IPE UNSa-CONICET, Salta, Argentina³⁾Inst. Nac. de Tecnología Agropecuaria, Hurlingham, Bs As, Argentina⁴⁾Science Research Center, Kochi Univ.⁵⁾Prometeo Project, Biomed. Center, Central Univ. of Ecuador, Quito, Ecuador

3B-04 Survey of schoolchildren for visceral leishmaniasis with urine samples

Samad Mohammad Sohel¹⁾, 長岡 史晃 ¹⁾, 小笠原 絵美 ²⁾, 長田 康孝 ³⁾, 原田 倫世 ²⁾, 野入英世 ²⁾, 伊藤 誠 ¹⁾

¹⁾愛知医科大学・医・感染・免疫学 ²⁾東大・医・付属病院・血液浄化療法部 ³⁾東大・大学院・獣医・応用動物科学

マラリア:診断・疫学・免疫・薬剤耐性 Malaria: diagnosis, epidemiology, immunology, and drug resistance

10:30~11:44

座長:美田敏宏(順天堂大・熱帯医学寄生虫病)

3B-05 ケニア・ビクトリア湖島嶼におけるマラリア感染および G6PD 欠損症の可変的分布

白石 佳孝 ¹⁾, 嶋田 沙矢香 ¹⁾, 中田 理佐 ¹⁾, 森岡 史行 ¹⁾, John Logedi³⁾, 皆川 昇 ⁴⁾, 寺本 勲 ¹⁾, 木村 政継 ²⁾, 金子 明 ¹⁾

¹⁾大阪市大・医・寄生虫 ²⁾大阪市大・医・RI³⁾ケニア衛生保健省 ⁴⁾長崎大・熱研・媒介蚊生態

3B-06 ベトナム南部における生殖母体からみた森林マラリア伝播の分子疫学的研究

前野 芳正¹⁾, Cullenton Richard²⁾, Quang Nguuyen Tuyen³⁾, 川合 寛⁴⁾, Marchand Ron P.³⁾, 中澤 秀介⁵⁾

¹⁾藤田保健衛生大・医・ウイルス・寄生虫 ²⁾長崎大・熱研・マラリアユニット ³⁾Khanh Phu Malaria Research Unit, MCNV⁴⁾獨協医大・熱帯病寄生虫病 ⁵⁾長崎大・熱研・原虫

3B-07 マラリア撲滅 10 年後の三日熱マラリア感染に対する免疫防御

金子 明¹⁾, 五十棲 理恵¹⁾, 木村 政継²⁾, Chaves Luis Fernando³⁾, Taleo George⁴⁾, 竹尾 暁⁵⁾, 坪井 敬文⁶⁾, 田辺 和桁⁷⁾, Bjorkman Anders⁸⁾, Troye-Blomberg Marita⁹⁾, Drakeley Chris¹⁰⁾

¹⁾大阪市大院・医・寄生虫学 ²⁾大阪市大院・医・RI³⁾コスタリカ国立大 ⁴⁾ヴァヌアツ健康省 ⁵⁾杏林大・医・寄生虫 ⁶⁾愛媛大・無細胞センター⁷⁾大阪大・微研⁸⁾カロリンスカ研⁹⁾ストックホルム大¹⁰⁾ロンドン大・衛生熱帯医学

3B-08 アーカイブ血液スミア標本による熱帯熱マラリア原虫 Sulfadoxine/Pyrimethamine 耐性遺伝子型の同定

中野 由美子¹⁾, 中曾根 英子¹⁾, 美田 敏宏²⁾

¹⁾感染研・寄生動物 ²⁾順天堂大学・医・熱帯医学寄生虫病学

3B-09 ミトコンドリア DNA を標的とする 4 種のヒトマラリア原虫の PCR 鑑別

木村 政継¹⁾, 福井 真由美¹⁾, 五十棲 理恵¹⁾, 金子 明¹⁾, Richard Culleton²⁾, 川本 文彦³⁾

¹⁾大阪市大・院医・RI²⁾長大・熱研³⁾大分大・医・国際保健

C会場 (M&D タワー 2階 共用講義室 2)

ワクチン開発 Vaccine development

9:00~9:59

座長: 案浦 健(慈恵医大・熱帯医学)

3C-01 Molecular characterization of a Novel Protein-Coding Gene Family with SEA-like Domain in *Schistosoma japonicum*

Mbanefo Evaristus C.¹⁾, Chuanxin Yu²⁾, 菊池 三穂子¹⁾, Shuaibu Mohammed N.¹⁾, Boamah Daniel¹⁾, 桐木 雅史³⁾, 林 尚子³⁾, 千種 雄一³⁾, 長田 良雄⁴⁾, 平山 謙二¹⁾

¹⁾長崎大・熱研・免疫遺伝 ²⁾Jiangsu Institute of Parasitic Diseases, China³⁾独協医科大・熱帯医学・寄生虫病室 ⁴⁾産業医科大・免疫学・寄生虫病教室

3C-02 Discovery of a new *Babesia bovis* thrombospondin-related anonymous protein as a novel blood-stage vaccine candidate

五十嵐 郁男¹⁾, Terkawi Mohamad Alaa¹⁾, 横山 直明¹⁾

¹⁾帯畜大・原虫研

3C-03 Functional comparison of five leading *P. falciparum* transmission blocking vaccine candidates by standard membrane feeding assay

三浦 憲豊¹⁾, 高島 英造²⁾, Deng Bingbing¹⁾, Tullo Gregory¹⁾, Diouf Ababacar¹⁾, Moretz Samuel¹⁾, Long Carole¹⁾, 坪井 敬文²⁾

¹⁾Lab. Malaria and Vector Research, NIAID, NIH²⁾愛媛大・無細胞生命科学工学研究センター

3C-04 熱帯熱マラリア発病阻止ワクチン候補抗原のゲノム網羅的探索

坪井 敬文¹⁾, 山崎 勤²⁾, Arumugam Thangavelu U.¹⁾, 伊藤 大輔¹⁾, 高島 英造¹⁾, 鳥居 本美³⁾

¹⁾愛媛大・無細胞センター²⁾岡山理科大・理・臨床生命科学³⁾愛媛大院・医・寄生病原体

ゲノム構造 Genomic structure

10:00~10:44

座長: 駒木-安田加奈子(国際医療研究センター・研究所)

3C-05 熱帯熱マラリア原虫のサイクリン依存性キナーゼ相同遺伝子の機能解析

岩永 達也¹⁾, 杉 達紀¹⁾, 小林 郷介¹⁾, 堀本 泰介¹⁾, 明石 博臣¹⁾, 加藤 健太郎¹⁾

¹⁾東大・院農・獣医微生物

3C-06 Quantitative Whole Genome Resequencing and Genetic Linkage Analyses to Identify Genes Controlling Virulence in Malaria Parasites

井上 愛美^{1,2)}, Hunt Paul³⁾, Zoungrana Augustin¹⁾, Mitaka Hayato¹⁾, Abkallo Hussein³⁾, 金子 修²⁾, Martinelli Axel⁴⁾, Pain Arnab⁴⁾, Culleton Richard¹⁾

¹⁾長崎大・熱研・共同・マラリア ²⁾長崎大・熱研・原虫学 ³⁾Institute of Immunology and Infection Research, University of Edinburgh, Edinburgh, UK⁴⁾Wellcome Trust Sanger Institute, Wellcome Trust Genome Campus, Cambridge, United Kingdom⁵⁾Computational Bioscience Research Center, Chemical Life Sciences and Engineering Division, King Abdullah University of Science and Technology, Thuwal, Kingdom of Saudi Arabia

3C-07 リーシュマニア原虫ゲノムに5-メチル化シトシンは存在するか?

高木 秀和¹⁾, 伊藤 誠¹⁾

¹⁾愛知医・医・感染免疫

10:45~12:00

座長:稲岡ダニエル健(東京大・生物医化学)

3C-08 *In vitro* growth inhibition activities of modified carrageenans and gellan gum against *Plasmodium falciparum* 3D7

レクエンコ フランセス¹⁾, 石和 玲子¹⁾, 小林 郷介¹⁾, ロジャース 有希子²⁾, フンダドル ノリーン²⁾, 竹前 等¹⁾, ゴン 海燕¹⁾, 杉 達紀¹⁾, 村越 ふみ¹⁾, 岩永 達也¹⁾, 堀本 泰介¹⁾, 岩田 忠久²⁾, 加藤 健太郎¹⁾

¹⁾東大・院農・獣医微生物 ²⁾東大・院農・高分子材料科学

3C-09 海藻由来及び合成硫酸化多糖類によるトキソプラズマ原虫の感染および増殖阻害

石和 玲子¹⁾, 杉 達紀¹⁾, レクエンコ フランセス¹⁾, ロジャース 有希子²⁾, フンダドル ノリーン²⁾, 竹前 等¹⁾, 堀本 泰介¹⁾, 岩田 忠久²⁾, 加藤 健太郎¹⁾

¹⁾東大・院農・獣医微生物 ²⁾東大・院農・高分子材料科学

3C-10 海藻由来 *Sargassum yamadae* より単離したキノンテルペノイドの抗リーシュマニア症活性

長田 康孝¹⁾, 三條場 千寿¹⁾, 木村 純二²⁾, 後藤 康之¹⁾, 松本 芳嗣¹⁾

¹⁾東京大学 大学院農学生命科学研究科 応用免疫学教室 ²⁾青山学院大学大学院理工学研究科

3C-11 ラサロシドを投与した仔牛におけるクリプトスポリジウム原虫への薬剤効果

村越 ふみ¹⁾, 竹内 基貴²⁾, 猪又 敦子¹⁾, 堀本 泰介¹⁾, 伊藤 貢²⁾, 鈴木 保宣²⁾, 加藤 健太郎¹⁾

¹⁾東大・院農・獣医微生物 ²⁾あかばね動物クリニック

3C-12 新規抗マラリア薬候補・環状過酸化物の経皮吸収型製剤としての可能性

金 恵淑¹⁾, 片本 茜¹⁾, 中村 由香¹⁾, 森田 将之¹⁾, 佐藤 聡¹⁾, 綿矢 有佑¹⁾, 檜垣 和 孝²⁾, 野島 正朋³⁾

¹⁾岡山大・薬・国際感染症制御 ²⁾岡山大・薬・薬剤 ³⁾阪大・工

寄生虫のダイナミクス Dynamics of parasitism

12:45~14:00

座長:松崎素道(東京大・生物医化学)

3C-13 アニサキス I 型幼虫の寒天侵入性の検討

小島 夫美子¹⁾, 藤本 秀士¹⁾

¹⁾九大・医・保・検査

3C-14 リーシュマニア原虫媒介サシチョウバエ *Lutozomyia ayacuchensis* の唾液腺遺伝子転写産物の網羅的解析

加藤 大智¹⁾, Gomez Eduardo A.²⁾, Jochim Ryan C.³⁾, 上里 博⁴⁾, 三森 龍之⁵⁾, 是永 正 敬⁶⁾, 櫻井 達也¹⁾, 片倉 賢¹⁾, Valenzuela Jesus G.³⁾, 橋口 義久^{6,7)}

¹⁾北大・獣医・寄生虫 ²⁾エクアドル厚生省マラリア撲滅対策研究所 ³⁾米国 NIH・Vector Molecular Biology Section⁴⁾琉球大・医・皮膚科学 ⁵⁾熊本大・院・病原生物 ⁶⁾高知大・医・寄生虫学 ⁷⁾エクアドル中央大

3C-15 非共生細菌の表現型揺らぎが規定するベクター・寄生虫間相互作用

嘉糠 洋陸^{1,2)}, 伴戸 寛徳^{1,2)}, 岡戸 清^{1,2)}, Guelbeogo Wamdaogo³⁾, Badolo Athanase³⁾, 青 沼 宏佳^{1,2)}, 福本 晋也²⁾, N'Fale Sagnon³⁾

¹⁾慈恵医大・熱帯医学 ²⁾帯畜大・原虫セ ³⁾ブルキナファソ・マラリア研究研修セ

3C-16 蛍光寿命イメージング法を用いたヘモグロビンS赤血球とマラリア寄生虫感染による物性変化の解析

徳舩 富由樹¹⁾, Crivat Georgeta^{1,2)}, Hwang Jeeseong²⁾, Wellems Thomas¹⁾

¹⁾Laboratory of Malaria and Vector Research, National Institute of Allergy and Infectious Diseases, National Institutes of Health²⁾Biophysics Group, Optical Technology Division, Physical Measurement Laboratory, National Institute of Standards and Technology

3C-17 in vivo イメージングシステムを用いたローデントマラリア原虫肝内型の動態解析

案浦 健^{1,2)}, Chevalley-Maurel Severine²⁾, Franke-Fayard Blandine²⁾, Ploemen Ivo H. J.³⁾, Sauerwein Robert W.³⁾, Hoffman Stephen L.⁴⁾, Janse Chris J.²⁾, Khan Shahid M.²⁾, 嘉糠 洋陸¹⁾

¹⁾慈恵医大・熱帯医学 ²⁾Leiden Univ. Med. Cent., Netherlands³⁾Radboud Univ. Nijmegen Med. Cent., Netherlands⁴⁾Sanaria Inc., USA

D 会場 (3 号館 3 階 講義室 2)

原虫症例 Protozoan infections

9:00~10:14

座長:内山ふくみ(奈良医大・病原体感染防御医学)

3D-01 マラリア根治療法としてのプリマキン投与の日本人に対する有効性と安全性

清水 少一¹⁾, 菊地 正¹⁾, 古賀 道子¹⁾, 丸山 治彦²⁾, 木村 幹男³⁾

¹⁾東大・医科研病院・感染免疫内科 ²⁾宮崎大・医・寄生虫 ³⁾結核予防会・新山手病院・内科

3D-02 自衛隊装備品を目指した感染症診断ツールの開発と三日熱マラリア症例への臨床応用の検討

三沢 和央¹⁾, 前田 卓哉¹⁾, 三木田 馨¹⁾, 日谷 明裕²⁾, 小野 岳史³⁾, 吉川 幸尾¹⁾, 藤倉 雄二¹⁾, 原 悠¹⁾, 河野 修一¹⁾, 叶 宗一郎¹⁾, 川久保 洋⁴⁾, 春木 宏介²⁾, 宮平 靖³⁾, 川名 明彦¹⁾

¹⁾防衛医大・内科・感染症呼吸器 ²⁾獨協医大・越谷病院・臨床検査部 ³⁾防衛医大・国際感染症学 ⁴⁾自衛隊中央病院・皮膚科

3D-03 わが国初の輸入 *P. knowlesi* マラリアの DNA 塩基配列レベルでの確定診断

狩野 繁之¹⁾, 石上 盛敏¹⁾, 駒木-安田 加奈子¹⁾, 矢野 和彦¹⁾, 狩野 俊吾¹⁾, 谷崎 隆太郎²⁾, 氏家 無限²⁾, 加藤 康幸²⁾, 忽那 賢志²⁾, 竹下 望²⁾, 早川 佳代子²⁾, 金川 修造²⁾, 大曲 貴夫²⁾

¹⁾国立国際医療研究センター 研究所 熱帯医学・マラリア研究部 ²⁾国立国際医療研究センター 国際感染症センター (DCC)

3D-04 ベンズニダゾールによる先天性シャーガス病の治療経験と、我が国におけるシャーガス病の現状について

南雲 盛親¹⁾, 佐山 祐輔²⁾, 前田 卓哉¹⁾, 今井 一男¹⁾, 三木田 馨¹⁾, 小野 岳史³⁾, 藤倉 雄二¹⁾, 三沢 和央¹⁾, 原 悠¹⁾, 河野 修一¹⁾, 叶 宗一郎¹⁾, 宮平 靖³⁾, 川名 明彦¹⁾, 三浦 左千夫²⁾

¹⁾防衛医大・内科・感染症呼吸器 ²⁾日赤・血液事業本部・中央研究所・感染症解析部 ³⁾防衛医大・国際感染症学

3D-05 PCR 法で診断されたアメーバ性肝膿瘍の 2 症例

山田 稔¹⁾, 有菌 直樹²⁾, 橘 裕司³⁾, 大西 弘太郎⁴⁾, 益澤 明⁵⁾

¹⁾京都府立医科大学医学研究科感染病態学 ²⁾京都府保健環境研究所 ³⁾東海大学・医・基礎医学 ⁴⁾阪神医療生活共同組合 わかくさ診療所 内科 ⁵⁾大津市民病院 消化器科

原虫基礎 Protozoan infections: basic study

10:15~11:14

座長:上村春樹(長崎大・熱研・原虫学)

3D-06 Cloning, characterization and validation of inosine 5'-monophosphate dehydrogenase of *Babesia gibsoni* as molecular drug target

曹 世諾¹⁾, アボゲ ガベリ¹⁾, テカウィ アラ¹⁾, カミインキデ ケツアリン¹⁾, マサタニ タツノリ¹⁾, イガラシ イクオ¹⁾, ニシカワ ヨシフミ¹⁾, ゲン カクナン¹⁾

¹⁾帯広畜産大学 原虫病研究センター

3D-07 *B. microti* 神戸株 (神戸型)、梅山株 (神戸型)、鉢巻株 (大津型) の cDNA 発現ライブラリーの作製とスクリーニングによる各株の主要抗原探索の試み

長野 基子¹⁾, 大森 志保¹⁾, 河合 敦子¹⁾, 名賀 梨沙¹⁾, 小野 純平¹⁾, 西井 久貴¹⁾, 宮宇地 珠世¹⁾, 山本 千琴¹⁾, 斎藤 あつ子^{1,2)}

¹⁾兵庫医療大・薬・微生物 ²⁾神戸大・大学院医学研究科・原虫／寄生虫学分野

3D-08 アカントアメーバに対する消毒剤の殺アメーバ効果の検討

原 樹¹⁾

¹⁾久留米大・医・感染医学・真核微生物

3D-09 細胞増殖試薬 WST-1 を用いた *Giardia intestinalis* の薬剤感受性評価の検討

松村 隆弘^{1,2)}, 所 正治¹⁾

¹⁾金沢大学・院医・寄生虫感染症制御学 ²⁾金沢赤十字病院 検査部

ワクチン 臨床応用 Vaccine: clinical application

10:45~11:44

座長:三浦憲豊(NIAID, NIH)

3D-10 牛における *Neospora caninum* dense granule protein 7 封入オリゴ糖リポソームワクチンの有効性評価

西川 義文¹⁾, 西村 麻紀¹⁾, 小原 潤子²⁾, 黒田 泰弘³⁾, 田中 沙智¹⁾, 室井 喜景⁴⁾, 小島直也³⁾, 古岡 秀文⁴⁾

¹⁾帯畜大・原虫研・生体防御 ²⁾道総研・畜試 ³⁾東海大・工・生命化学 ⁴⁾帯畜大・基礎獣医

3D-11 Malaria outcomes during the Phase1b clinical trial in Uganda for the blood-stage malaria vaccine BK-SE36

Palacpac Nirianne MQ¹⁾, Ntege Edward²⁾, Yeka Adoke³⁾, Balikagala Betty²⁾, Suzuki Nahoko⁴⁾, Shirai Hiroki⁴⁾, Yagi Masanori¹⁾, Ito Kazuya⁵⁾, Fukushima Wakaba⁵⁾, Hirota Yoshio⁵⁾, Nsereko Christopher⁶⁾, Okada Takuya⁴⁾, Tetsutani Kohhei⁷⁾, Arisue Nobuko¹⁾, Itagaki Sawako¹⁾, Tougan Takahiro¹⁾, Ishii Ken J.⁷⁾, Ueda Shigeharu⁴⁾, Egwang Thomas G.²⁾, Horii Toshihiro¹⁾

1)Dept. Mol. Protozool., RIMD, Osaka University 2)Med Biotech Lab., Kampala, Uganda 3)Uganda Malaria Surveillance Proj., Makerere Medical School, Uganda 4)BIKEN, Osaka University, Japan 5)Dept. Public Health, Osaka City University Fac. of Med., Japan 6)Lira Medical Centre, Uganda 7)Lab. of Adjuvant Innovation, NIBIO, Japan and IFRc, Osaka Univ., Japan

3D-12 ウガンダにおけるマラリアワクチン BK-SE36 第 1b 相臨床試験での抗体応答とマラリア感染後のブースト効果についての解析

八木 正典¹⁾, パラックパック ニリアン^{1,2)}, 白井 宏樹²⁾, 有末 伸子¹⁾, 板垣 佐和子¹⁾, 東岸 任弘¹⁾, 石井 健³⁾, エグオン グ トーマス⁴⁾, 堀井 俊宏¹⁾

¹⁾阪大・微研・分子原虫 ²⁾阪大微研会 ³⁾医薬基盤研・アジュバント ⁴⁾医学生物工学研

3D-13 抗 SE36 抗体の誘導とマラリア抵抗性に関する遺伝的バックグラウンドの研究

東岸 任弘¹⁾, パラックパック ニリアン¹⁾, 八木 正典¹⁾, 中村 昇太²⁾, 後藤 和義²⁾, エグワン トーマス³⁾, 堀井 俊宏^{1,2)}

¹⁾阪大・微研・分子原虫 ²⁾阪大・微研・感染症メタゲノム ³⁾グル大・医